

○農業関係事業

農作物への冠水による被害を防ぐために木戸で湛水防除事業、橋場、小川台で排水対策事業を実施しました。

生産調整の一環として景観形成事業を行いました。休耕田でヒマワリやレンゲの花を栽培することで、転作を実現すると同時に、地力低下を防止しました。

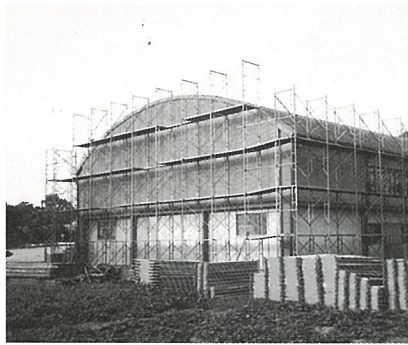
また、性フェロモン剤の使用により、害虫の発生を抑え、農薬の使用量を減らす環境に配慮した農業を推進しました。

○都市計画

住民の皆さんの意見を反映し、地域の特性に応じたまちづくりを行うために、地域づくり懇談会を日吉・南条・東陽・白浜の各地区で開催しました。

この懇談会で皆さんからいただいた意見を活かし、光町の都市計画に関する基本方針を策定します。

○学校施設整備



工事期間中の東陽小体育館

塗装がはげ、錆が出ていた東陽小学校の体育館屋根の再塗装工事を行いました。白浜小、南条小、日吉小の体育館についても11年度以降順次行う予定です。

また、電気事故を防ぐ目的で各校に電気回路高圧負荷開閉器を取り付けました。

10年度中の主な事業は次のとおりです。

東陽小

・非常放送設備の改修

白浜小

・プールの再塗装及びろ過装置の交換

南条小

・プールの再塗装

・体育館わきのトイレ建て替え

日吉小

・体育倉庫の新築
・給水管・消火栓修繕

○高齢者福祉

12年度から始まる介護保険の事業計画策定のための調査をしました。65歳以上のお年寄りのいる家庭を対象に、どのような福祉サービスを利用したいかアンケートを行い、その結果をもとに、皆さんの求めるサービスを提供できるように計画を作成します。

また、八日市場市、野栄町と合同で介護保険モデル事業を行いました。これは、要介護の実態調査からケアプランの作成までを、介護保険制度の手順に沿って、実際の事務が円滑に進むように、試験的に運用を行いました。

○健康の増進

住民の健康診査の充実を図り、10年度は延べ1万2719名の方が受診しました。あわせて、成人男性の基本健康診査の対象年齢を40歳から18歳に引き下げ

実施しました。

また、訪問栄養指導用にコンピュータを導入し、毎日の食事の成分をグラフにすることで、生活習慣病の予防に役立てています。

○環境保全事業

今年で3年目を迎える栗山川環境ボランティアは春と秋の開催時に延べ321名の方が参加し、1トンを超えるゴミを収集しました。

ゴミゼロ運動には、約2500名の方が参加し、5・8トンものゴミを収集し、ゴミのないきれいなまちづくりに貢献しました。

また、不法投棄防止のため定期的に不法投棄監視員によるパトロールが行われました。

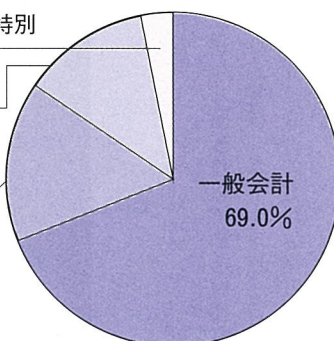


たくさんの方が参加した栗山川環境ボランティア

平成10年度 歳入歳出決算額の割合

◎収入総額

73億2237万円



◎支出総額

68億2970万円

